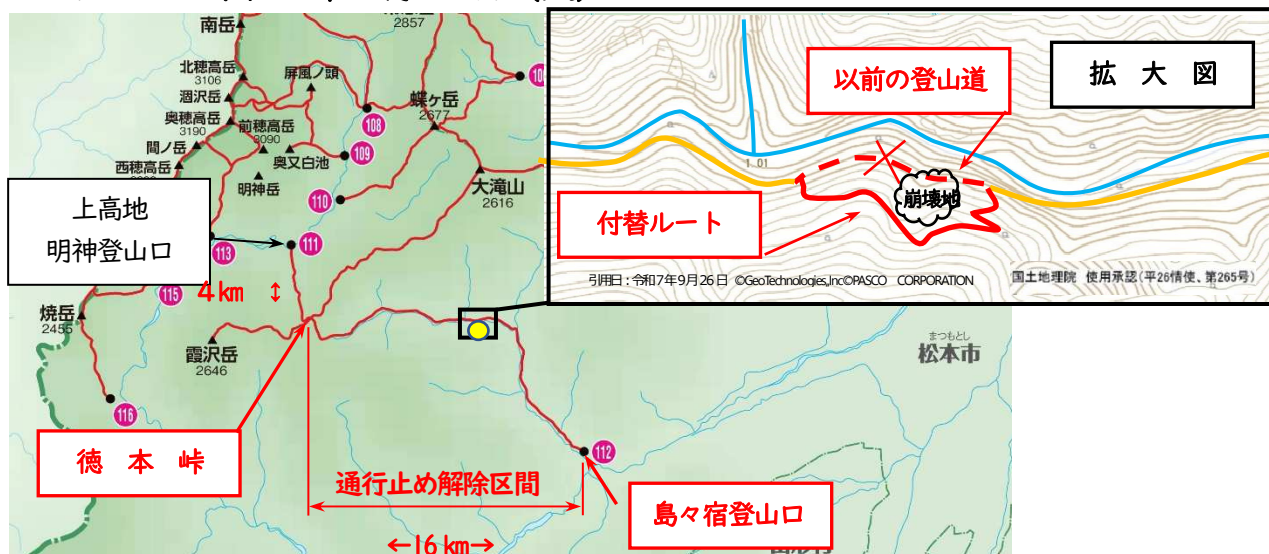


上高地へのクラシックルート 島々明神線歩道の通行止めを「解除」します

大規模な土砂崩落が発生し令和7年4月9日以降、通行止めとしていた島々明神線歩道の島々宿登山口から徳本峠間について、環境省、長野県、松本市、地元関係者が連携して整備を進め、一定の整備が完了しましたので、通行止めを「解除」します。

■ 解除日 令和7年9月30日（火）



■ 通行に当たっての注意事項

- ・落石や滑落のリスクがありますので、別紙の注意喚起を踏まえ、登山技術・装備・体力を勘案し入山してください。
- ・入山に当たっては、上高地バスターミナルの登山ポスト又はオンラインで、必ず登山計画書を提出してください。（明神登山口及び島々宿登山口には、登山ポストはありません。）

【島々明神線歩道とは】

- ・中部山岳国立公園内にある島々から徳本峠（とくごうとうげ）を通り、上高地の明神へ至る登山道です。
- ・釜トンネルが整備される以前は上高地に至る唯一の道であり、「日本アルプス」を初めて世界に紹介し、日本近代登山の父と呼ばれるウォルター・ウェストンが歩いたことでも知られる歴史的な登山道です。
- ・焼岳の噴火警報レベルが3以上に引き上げられた際、徒歩による避難路となることが想定されています。
- ・長野県登山安全条例による指定登山道（111 明神登山口 ～ 112 島々宿登山口）であり、同条例で登山計画書の届出が義務付けられています。（長野県登山安全条例（平成27年長野県条例第52号）第21条）

URL：https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html

守ろう、つなごう、ライチョウの未来。

寄附を活用したライチョウの保護活動にご協力ください



【問合せ先】
（島々明神線歩道に関する）

環境部 自然保護課 自然公園整備係
担 当 本藤、勝野、久保田
電 話 026-235-7180（直通）
026-232-0111 内線 2773
FAX 026-235-7498
Eメール shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

【問合せ先】
（中部山岳国立公園に関する）

環境省 中部山岳国立公園管理事務所
上高地管理官事務所
担 当 島、植木、小森
電 話 0263-95-2032
FAX 0263-95-2172
Eメール NCO-MATSUMOTO@env.go.jp



入山は自己責任です

島々～(16 km)～徳本峠～(4 km)～上高地 明神 約10時間

この先は、以下の危険に注意してください。これらに対応可能な登山技術・装備（ヘルメット着用推奨）・体力をお持ちでない方は、入山をお控えください。
以下の危険があることからグループでの登山を推奨します。



通話圏外

救助要請困難
遭難死のリスク



救助困難

樹林帯でのヘリによる搜索困難
救助に時間がかかるリスク



長距離

長い行動時間
疲労遭難のリスク



落石

崩れやすい谷地形
ケガのリスク



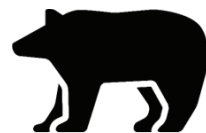
ガケ道

切れ落ちた細い道
滑落のリスク



大雨・大雨後

としょう 沢の増水
渡渉不可のリスク



クマ

ツキノワグマ生息地
遭遇のリスク